

NHO NEW WAVE

研修医・専修医のためのコミュニケーション情報誌 NHOニューウェーブ

発行 独立行政法人 国立病院機構 平成24年 新年度号



vol.08
2012 Summer

全国144の
病院ネットワークを活かし、
質の高い研修生活を
応援します。



Special 特集 : NHO国内留学プログラム

学会認定専門医の資格取得を応援 NHO国内留学プログラム

国立病院機構では、後期研修を行う医師（専修医）が優先的に、より専門的な経験を豊富に効率よく積める「NHO国内留学プログラム」を用意しています。他の機関病院で一定期間、研修を受けることで、学会認定専門医取得が可能。医師不足の病院と人材交流を行うとともに、若手医師のキャリアアップをサポートする充実した教育体制を実施しています。

旭川医療センター



院長PROFILE

前原 修 (やはら・おさむ)

1948年生まれ、73年北海道大学医学部卒業。

87年医学博士取得、97年道北病院（現旭川医療センター）副院長を経て、2005年道北病院（現旭川医療センター）院長に就任。

日本内科学会認定医、日本神経学会専門医、日本リハビリ医学会認定医、日本呼吸器学会専門医を務める。

旭川医療センター DATA

■ 所在地

北海道旭川市花咲町7丁目4048番地
http://www.hosp.go.jp/~asahikawamc/■ 病床数
310床

■ 診療科目

内科／総合内科／呼吸器内科／脳神経内科／消化器内科／糖尿病・代謝内科／循環器内科／リウマチ科／小児科／外科／呼吸器外科／消化器外科／乳腺外科／リハビリテーション科／放射線科／臨床検査科／病理診断科／麻酔科

■ 研修の特色

呼吸器・脳神経・消化器・がんの4つの専門以外にも、各内科に循環器、血液、また膠原病や代謝・糖尿病を専門に取り組んでいる先生がいますので、内科を総合的に診るのは非常に優良だと思います。見た目以上にレベルの高い医療ができます。また、病院の中に保育所、そして小児科病棟がありますので、子どものいる女性医師にはそれらの施設を利用していくことも可能です。

研修医と指導医と一緒に手技をやり、密接にかかわることで垣根の低いアットホームな雰囲気を

現在、呼吸器科には7人、神経内科には6人の医師がいます。大学を除くと、北海道の中でもこの2つの科に医師が多くいる病院はほとんどなく、呼吸器疾患、神経内科疾患については北海道の中でもトップクラスの診療をやっていると自負しています。そして、消化器疾患とがんを含め、この4つについては非常に専門性を持ってやっており、地域の中核病院としての役割を担っていると思っています。

研修医に関して言うと、うちは小児科と産科とERが弱いんですね。その3つの科については、東京医療センターで4ヵ月間、研修させていただいている。もう一つ、北海道の機構病院は函館、帯広、旭川、札幌に2カ所、そして八雲と6カ所ありますが、その6病院をローテーションできるシステムを作りました。今、北海道医療センターに1人行っています。東京に行けるし、また北海道を核として回ることもできるシステムで、各病院の強い科を回ってもらうようにしています。

上級医には、研修医が来たら時間と手間をかけてくれと。そして各科を回ったときに手技ができるだけ教え、やらせてほしいと伝えています。うちは圧倒的に手技の数が多くて、そういう意味ではドクターが喜んでくれるんですよね。当直も一緒にしてもらっています。二次輪番も一緒にやって、救急の場に慣れていただこうという思いがあります。

今常勤医は29名です。人数が少ない分、アッ

トホームでいろいろな相談もしやすい。そういう意味では非常に雰囲気がいいのではないかと思っています。ただ、アットホームな中でもそれぞれの科は、いろいろな勉強会や研修会、あるいは学会発表も非常に多くやっており、その中で先生方の生きていく姿を見て欲しいなと思っています。

もう1つは研修医の方に対してレクチャーがあつて、うちの病院では「ニボボ」という北海道プライマリ・ケアネットワークに参加しています。症例検討会や講義などを研修医と指導医が一緒に聞くスタイルになっており、また医師だけでなく、事務やコメディカルが参加して当院のシステムを講義してきます。

限られた医療の中で、研修医としての2年間を「うちに来て良かった」という思いを持ってもらうためにはどうすればいいか、みんなで考えています。研修医を大事にして、一緒に育てようという意識が大事だと思います。どうやったら若い先生方がパーソナリティといいましょうか、価値観を作つていただけるかを考え、そのための体制づくりをしてあげたいなと思っています。医師というのは、どうしても狭い環境の中にいると思うので、この病院で研修を終えたあとは、大学も含めて、次のステップに進んでいただければと。そしてまた、そういうところで専門性をマスターしたら、ここへ戻ってきて欲しいと思います。



旭川医療センターのある街

寒さがきびしく、夏は暑いが災害の少ない環境抜群の街

旭川市は人口35万人。道内では札幌市に次いで2番目の都市である。

北海道の代表的な観光スポットとしてあまりにも有名になった旭川動物園は平成17年には入園者数が200万人を超えて、全国の動物園で第2位となつた。最近では台湾や香港などの海外からの観光客も増えている。また国内最大級の規模を誇るプラタナス並木と西洋風の街並みが続くロマンティック街道は夜になると各洋館がライトアップされ、とても幻想的だ。日本で一番早くスキーができる大雪山連峰や十勝岳連峰も望まれ、自然環境は抜群。スキー場のほか、多くのゴルフ場もあり、恵まれた

自然の中でスポーツが満喫できる。

旭川は四季が非常にはっきりしている。上川盆地の中心に位置しているため、寒暖の差が激しく、日本最低気温-41℃を記録した町でもある。冬はしんしんと寒く、夏は猛烈に暑い。だが地震は少ないし、台風も来ないし、梅雨もない。風が弱く、吹雪が発生することはほとんどない。

東京には1日10便の航空便が出ており、病院から空港までは車で30分程度。札幌には30分おきに列車が出ているので、東京へ行くにも札幌に出るのも便利で、環境的にも申し分ない街だ。



Hospital 病院クローズアップ

国立病院機構

豊橋医療センター

原点は「心温まる医療」。超急性期医療から緩和ケア、重度心身障害まで幅広い分野に対応して地域医療へ貢献

当院の強みは、医師のアクティビティが非常に高いことです。22診療科のうち、とくに急性期に強い診療科が充実し救急部門でも力を發揮しています。まず、循環器科ではインターべンション治療を含めた心臓カテーテル検査を年800例施行しています。また、それをバックアップする心臓血管外科は急性大動脈解離に対する人工血管置換術や心筋梗塞のバイパス術、弁置換などを多数手がけており、当院は東三河において唯一開心術が可能な公立病院です。呼吸器外科では増加しつつある肺癌手術に対応可能です。脳神経外科ではカテーテルインターべンションのできる専門医が3名おり、脳梗塞患者のt-PAの治療後にカテーテル治療が可能なのはこの地方では当院のみです。整形外科では、外傷やリウマチなどの急性、慢性疾患を問わず、多くの患者さんが静岡県からも当院にやってきます。また関節外科や脊椎外科も当院の得意分野です。外科は癌治療に強く、肝胆脾チーム、食道を含む消化管チーム、乳腺内分泌外科チーム、そして緩和ケアチームがあります。乳癌手術件数は年間140件とこの地域では最も多い手術件数です。また24床全室個室の緩和ケア専用病棟があり、年間取扱患者数は全国でも5本の指に入ります。専任の医師や臨床心理士がおり、疼痛管理から心のケアまできめ細かく学ぶことができます。また、もう1

つの特色として40床の重症心身障害児専用病棟があります。このように診断から治療まで一貫した診療が行え、さらに緩和ケアまで経験できるというのは研修医にとって大きな利点であると考えています。

現在、研修医は3名と少ないため、家族同然に接してきめ細かい指導をしています。当院では国立病院機構という組織を活用した機構内研修や、学会参加など研修医が勉強できる機会をできるだけ多くもつてるように支援しています。

いつも、申し上げていますが「寄らば大樹の陰」という考えはともすると正しくないと思うのです。多くの研修医の集まる病院では、「その他大勢」となって印象は薄く、人の後ろに隠れていれば何もないままに時が過ぎてゆきます。しかし、症例を独占して身につく研修をしっかりとうけたいという積極的な研修医には、当院は最適の場所ではないかと思います。最後に申し上げたいことは、病院の耐震性と立地は研修病院を選ぶ際のきわめて重要なポイントです。発生が確実視されている巨大地震を想定するなら、当院の耐震性は折り紙付きで盤石な地盤にて液状化も考慮する必要もなく、海拔33メートルにて津波の心配もありません。安全も研修病院選定の重要な要素です。是非「豊橋医療センター」での研修をお勧めします。



院長PROFILE

市原 透（いちはら・とおる）
1951年岐阜県生まれ、77年名古屋大学医学部卒業。
87年医学博士取得、88年国立豊橋病院外科医長、91年国立名古屋病院外科医長、2002年国立豊橋病院副院長。
2005年豊橋医療センター副院長を経て、2009年院長に就任。
日本外科学会専門医・指導医、日本消化器外科学会専門医・指導医、
日本消化器病学会専門医・指導医、麻酔科標準医を務める。

豊橋医療センター DATA

■ 所在地

愛知県豊橋市飯村町字浜道上50番地
<http://www.hosp.go.jp/~tmc/>

■ 病床数

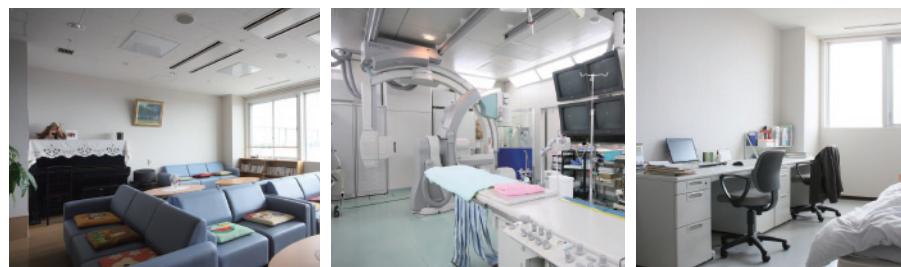
414床

■ 診療科目

内科／精神科／神経内科／呼吸器科／消化器科／循環器科／リウマチ科／小児科／外科／整形外科／脳神経外科／呼吸器外科／心臓血管外科／皮膚科／泌尿器科／産婦人科／眼科／耳鼻咽喉科／リハビリテーション科／放射線科／麻酔科／歯科口腔外科

■ 研修の特色

内科及び外科の研修期間をそれぞれ8ヶ月、5ヶ月にすることにより、プライマリー・ケアに直結した基礎診療科目に重点をおいたプログラムです。麻酔を含む救急に関する研究を重視し、マンツーマン方式によるきめ細かい指導を行います。当院の最も特色である緩和ケア病棟での研修も用意しています。診療科も多く、目的意識のある方にはとても向いている病院だといえます。



豊橋医療センターのある街

豊かな自然と温暖な気候、そして温厚な人柄が最大の特徴

人口約38万人の豊橋市。市内中央部の豊橋公園には吉田城跡があり、吉田城ゆかりの歴史資料や郷土の美術を紹介する美術博物館などの施設がある。また、豊橋祇園祭は手筒花火でも有名である。

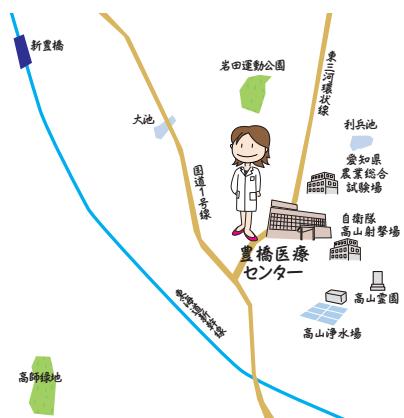
東部には40ヘクタールの広大な敷地を持つ、「のんほいパーク」こと豊橋総合動植物公園がある。これは850種にも及ぶ熱帯・亜熱帯植物が生い茂る大温室のある植物園、自然史博物館、遊園地、動物園の4つのゾーンからなる全国でも珍しい施設で、大人から子供まで一日中楽しめる。また東海道筋に現存する二川宿場家本陣遺構を復元した二川本陣資料館などの文教施設や岩田運動公園な

どのスポーツ施設がある。

西部は自動車の輸入台数全国第一位を誇る三河港を中心とした臨海工業地帯だが、近年は総合体育館やライフポートとよし、アクリーナ豊橋、ポートインフォメーションセンターなどができ変貌しつつある地域だ。

南部には豊かな農地があり、全国トップクラスの農業生産額を誇っている。太平洋に面する表浜海岸はアカウミガメの産卵地として知られる。

多くが丘陵地帯の北部には石巻山がそびえ、最北端には初夏になると37000株もの美しい花しうぶが咲きほころぶ賀茂しうぶ園がある。



快適研修ライフ自慢の宿舎

研修中は職住接近がなにかと便利。

国立病院機構には隣接した場所にある宿舎が利用できる病院も少なくありません。

きれいで家賃が安く、設備も充実。「住環境」にも注目して研修先を選んでみませんか。



vol.1 広島西医療センター

ベランダから宮島が望める眺めのよい官舎です。敷地内なので、病院はもちろん徒歩圏内。和室以外は清潔感のあるフローリングで、エアコンやテレビも完備。駐車場も利用できます。

病院DATA

独立行政法人 国立病院機構
広島西医療センター

■所在地

〒739-0696

広島県大竹市玖波4丁目1番1号

TEL (0827) 57-7151

FAX (0827) 57-3681

<http://www.hiro-nishi-nh.jp/>

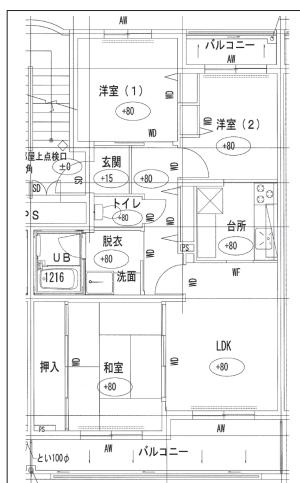


■病床数

440床

■診療科目

内科／（精神科）／神経内科／呼吸器科／消化器科／循環器科／腎臓内科／認知機能疾患科／総合診療科／（アレルギー科）／（リウマチ科）／小児科／外科／整形外科／皮膚科／泌尿器科／産婦人科／眼科／（耳鼻咽喉科）／リハビリテーション科／放射線科／（歯科）
※()は休診中または外来診療なし



宿舎DATA

家賃：月額21,360円（敷金・礼金なし）

駐車場：月額4,000円

間取り：3LDK 給湯設備付き

築年数：2005（平成17）年竣工、

鉄筋コンクリート造5階建

立地：広島西医療センターに隣接（敷地内）



良質な医師を育てる研修について

NO.	ブロック	研修名	開催場所	期間	定員	平成23年度 開催日	平成24年度 開催（予定）日
1	北海道東北	救急初療 診療能力パワーアップセミナー	北海道医療センター	2日	20人	12月9日～12月10日	11月30日～12月1日
2	関東信越	脳卒中に関する研修（仮称） NEW!!	仙台医療センター	2日	20人		未定
3		神経・筋（神経内科）入門研修	東埼玉病院	2日	20人	7月22日～7月23日	7月20日～7月21日
4		腹腔鏡セミナー（1）	オリンパス研修センター（八王子）	2日	20人	9月9日～9月10日	9月21日～9月22日
		腹腔鏡セミナー（2）	コヴィディアン研修センター（富士宮）	2日	20人	12月2日～12月3日	11月9日～11月10日
5		神経・筋（神経内科）診療アドバンス研修	箱根病院	2日	12人	2月3日～2月4日	2月頃
6		救急シミュレーション指導者養成セミナー	東京医療センター附属東が丘看護助産学校	2日	16人	3月9日～3月10日	3月頃
7	東海北陸	「一般医に求められるコミュニケーションスキル研修会」 （様々な臨床場面でのコミュニケーション）	静岡医療センター	2日	36人	6月24日～6月25日	6月15日～6月16日
8		神経・筋（神経内科）診療スキルアップ研修 （上級編）（仮称）	医王病院	2日	20人	11月25日～11月26日	11月頃
9	近畿	初期診療トライアル研修	京都医療センター附属京都看護助産学校	1日	14人	3月3日	3月頃
10	中国四国	小児疾患に関する研修会	岡山医療センター	2日	20人	9月12日～9月13日	7月19日～7月20日
11		循環器疾患に関する研修会	吳医療センター	2日	30人	10月27日～10月28日	10月18日～10月19日
12		呼吸器疾患に関する研修会	岡山医療センター	2日	30人	12月8日～12月9日	12月頃
13	九州	シミュレーターを使った実践研修 ～CV挿入・消化管内視鏡・気管支鏡～	九州医療センター	1～2日	16人	6月24日	6月28日～6月29日
14		膠原病・リウマチに関する研修（仮称） NEW!!	別府医療センター	1～2日	20人		11月～12月



はじめまして。この度、「NHO NEW WAVE」の企画担当となりましたK.Oです。

4月から配属されましたが、右も左もわからず、全くの白紙状態。研修医って何?専修医制度とは?自分自身がまさに“研修中”です。これから皆さんと一緒に学びながらスキルアップしていきたいと思いますので、どうぞよろしくお願ひします。

まずは自己紹介から。出身は千葉県の船橋市です。船橋といえば、今やN首相の地元。とはいって、東京のベットタウンですので、私も周囲の人間も、彼が首相になるまでその事実に気づいている人は結構少なかったんですね…。今にして思えば、駅前でのぼりを立て、街頭演説をしていた姿をよく目にしていたんですが。

元々船橋は「舟をつないで橋にした」という地名の由来どおり、漁業の盛んな場所でした。数は少くなりましたが、今も漁船が出ており、「ふなばし三番瀬海浜公園」は都心から一番近い潮干狩りスポットとして賑わっています。

趣味はドライブ。週末には家族を連れて出かけています。まだ子供が小さいため、近場中心ですが、たまには温泉地に足を伸ばしてゆっくりしたいと思う今日この頃…。というわけで、旅行は好きなほうです。今後『良質な医師を育てる研修』が、全国各地の機構病院で続々と開催されますね。私も何回かは顔を出す予定ですので今から楽しみにしています。

5月21日、東京では173年ぶりに観測された金環日食。ご覧になった方も多いと思います。当日、私も家族とチャレンジ。が、観測用眼鏡は前日で売り切れ。なんとか見れないものか…と思っていたら、妻が取り出した黒のストッキング越しに「見えた!見えた!」と息子が大はしゃぎ。あわてて覗いたものの、やはり見えず。もうテレビ中継でいいか…と、ベランダに目を落とした時、撮影したものです。視点を変えると思わぬ発見があるものですね。（K.O）

